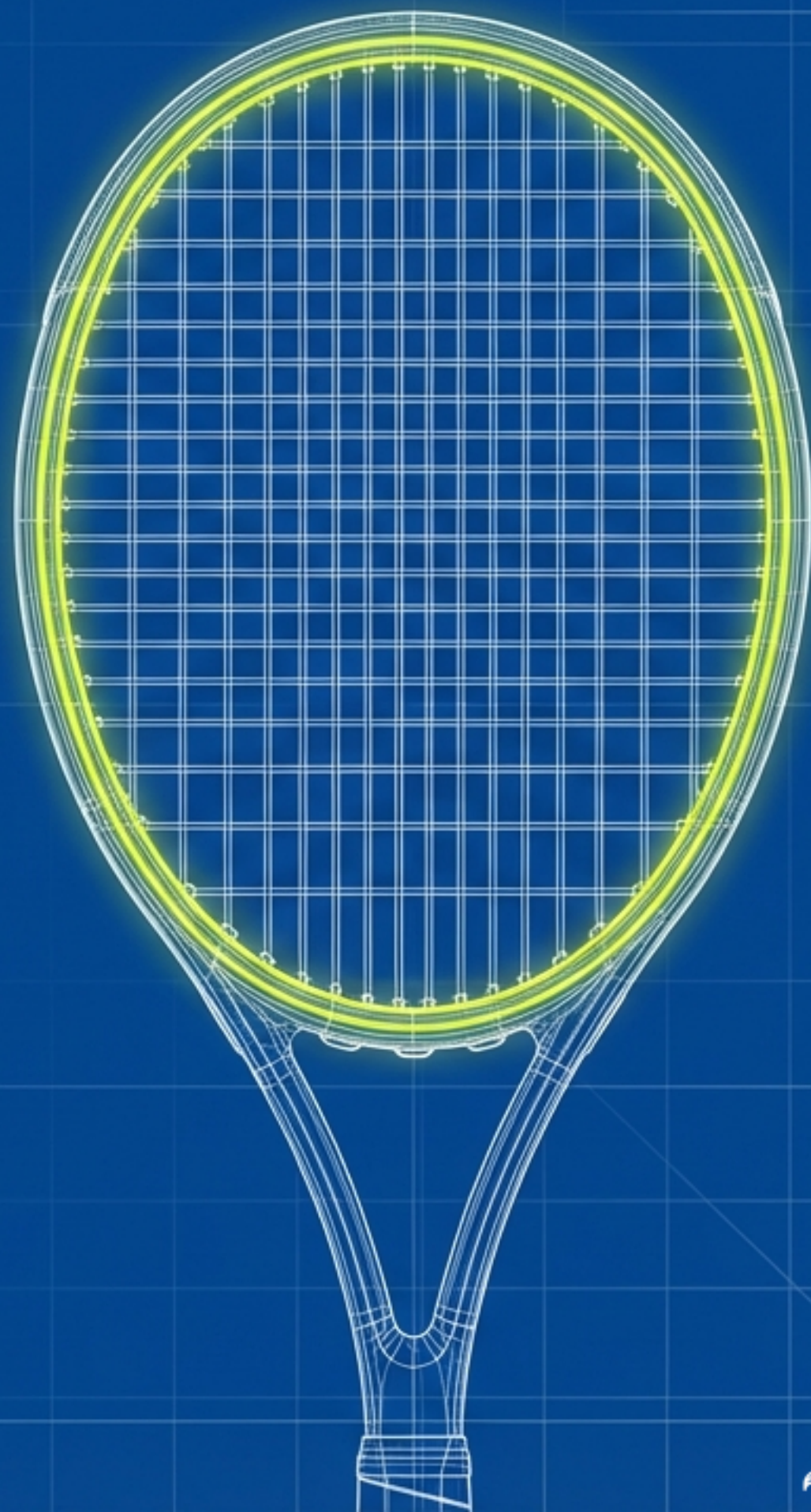


# 【テニスラケット購入の真実】 国内正規品 vs 海外正規品

ネット通販の「安さ」に隠された  
流通と保証のカラクリを解き明かす。



# なぜネットの「海外正規品」はこんなに安いのか？



不安1:  
「海外正規品は  
別物だから安い？」



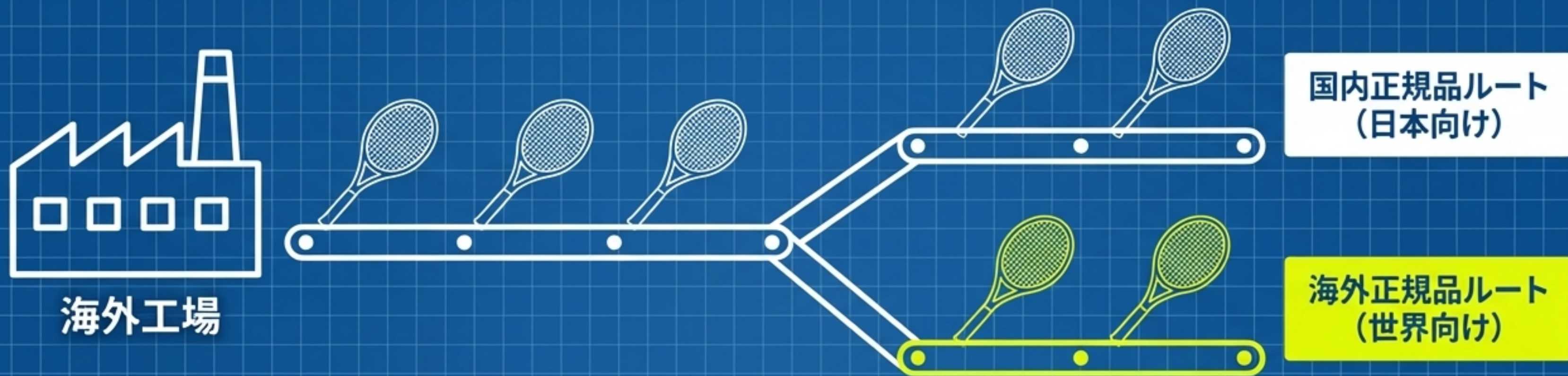
不安2:  
「偽物が混ざって  
いるのでは？」



不安3:  
「保証が一切ないから安いんでしょ！」

安さの裏には必ず理由がある。しかし、それは「粗悪だから」ではない。

# 真実①:生産地と品質は「全く同じ」である



## Fact:

市販品のラケットの成型場所は原則同一箇所。

## Logic:

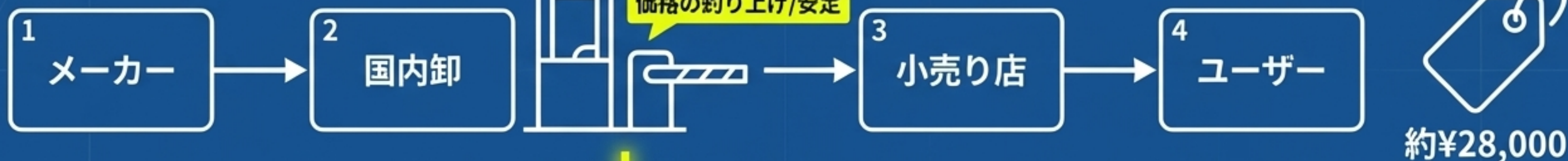
生産効率を考えると、海外工場の一か所で成型し「流通用管理ナンバー」だけで管理するのが最も製造コストを抑えられる。

## 結論:

国内正規品と海外正規品を分けるのは、ロット管理と出荷先ルートの違いのみ。物理的なモノは同一。

# 真実②：価格差のカラクリは「卸業者」の有無

## 国内正規品



## 海外正規品



国内ルート：国内卸でマージンが発生し、価格がある程度釣り上げられることで市場価格が安定する。

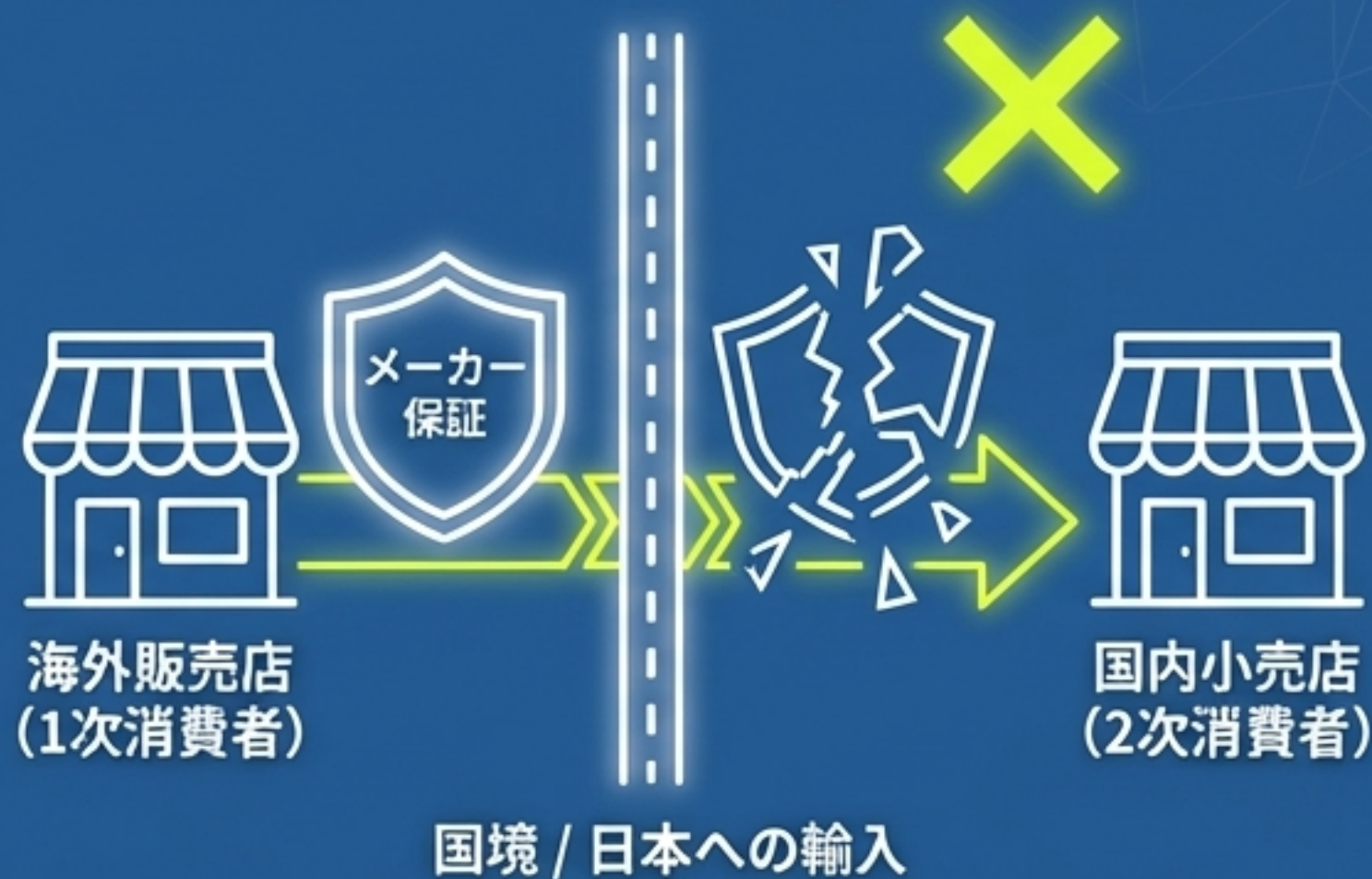
海外ルート：国内卸を通さない分、価格の均衡が崩れ、小売店が「時価」でラケットを仕入れることが可能になる。

# 真実③：メーカー保証が消滅する「1次消費者」の壁

## 正規の保証ボタン



## 海外ルートでの保証ボタン



- 「初めから保証がない」わけではない。
- メーカーは「1次消費者まで」を保証対象とするルールがある。
- 海外正規品は、輸入先の国内小売店に渡った時点で「2次消費者扱い」となり、メーカー保証が自動的に無効（失効）になる。

# 救世主：メーカー保証を代替する「店舗保証」



海外正規品＝保証がない、と考えるのは時期尚早。

海外正規品を販売する優良店舗の多くが、二次消費者のためにショップ独自の「店舗保証」を用意している。

保証内容：メーカー保証と同等レベルの破損・クレームに対応。場合によってはメーカー保証よりも手厚いケースも。

# 徹底比較：あなたに最適なのはどちらか？診断マトリクス

	国内正規品	海外正規品
価格相場	約¥28,000	約¥20,000前後
生産場所・品質	同一（正規ルート）	同一（並行輸入ルート）
メーカー保証	100%あり	なし（失効）
店舗保証の重要性	不要	必須（優良店選びが鍵）
こんな人におすすめ	コストより絶対的な安心を 買いたい人	仕組みを理解し、コスパを 最大限高めたい人

## 結論：賢い消費者は「店舗保証のある優良ショップ」を選ぶ

- ✓ モノは同じ。  
過剰な「国内信仰」は不要。
- ✓ 購入前に必ず「店舗独自の保証」  
の有無を確認する。
- ✓ 出元が確かな実績あるショップ  
を選ぶ。

### 取引実績のある安心店舗

- ラケットショップロブ
- テニスショップアミュゼ
- ABCスポーツ
- ショップ一番
- テニスショップ王将